

第6回公園づくり検討会 ワークのまとめ

基本設計図をベースに高木の配置図を検討し、2つのグループでそれぞれ発表を行いました。



A グループ

- カブトムシが来る樹木を植え、子どもの遊び場にしたい。
- 原っぱの中央に樹木を配置すると危険なボール遊びなどの抑制になるのでは。
- 特に落葉期は落ち葉の清掃頻度が重要になる。
- ダストボックス等を設置すると管理活動がしやすい。 など



B グループ

- 交通安全の観点から、既存区域西側の生垣のせせらぎ側の角部分は、現状視界不良となっているため対策が必要なのは。
- アレルギーとなる植物（ハナミズキやイネ科の植物）にも留意してほしい。
- 住居の3階以下程度の高さでの植栽管理をしてほしい。 など

ワークまとめ

各グループ発表後、意見をまとめた高木の配置図を作成しました。

- 緑の緩衝帯は常緑樹を高中木を適切な密度で配植する。
- 原っぱや丘には高木を点在させることで、多人数での独占的な利用を抑制する。
- 公園の入口の角には樹木を植えず、見通しを確保する。
- 西側にある既存の樹木は間引きを行い明るい樹林とする。
- 落ち葉対策等、管理しやすい工夫を行う。
- アレルギーの原因となりやすい樹種に配慮する。



見通し確保

夜間検証会 開催レポート

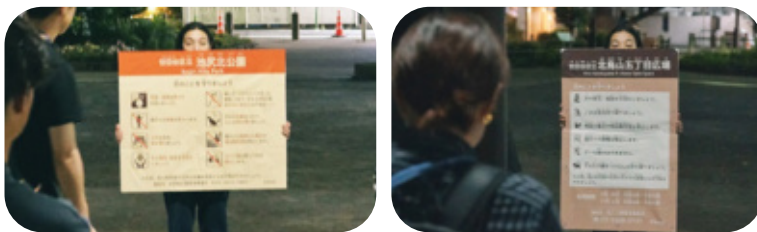
開催日時：令和8年7月9日（木）19:00～21:00

会場：代沢せせらぎ公園

現況の代沢せせらぎ公園における夜間の利用状況調査や夜間におけるサインの視認性の調査、庭園灯の仮設検証をパークミーティングメンバーとともに行いました。

サインの視認性調査

夜間におけるサインの視認性を調査するため、世田谷区内の公園に実際に設置されているサインを用いて検証しました。



5m程度の距離から見ると、背景が黄色のサインは背景が白いサインに比べて文章が読みづらかった。
20m程度の距離から見ると、ピクトグラムが大きいサインは小さいサインに比べて遠くから見ても注意サインであることが認識しやすかった。

※世田谷区公園の基準平均照度（3lx）の場合の視認性を調査

その他に、公園の複数の箇所にサインが散らばっているため注意をひく効果が薄れていることや、標示の内容に強弱がなく伝わりづらいという意見がありました。



庭園灯の調査

光源の低い庭園灯の設置を視野に入れ、設置実験を行いました。



電球色が落ち着いた雰囲気でも美しい。



高さ25cmだと顔が暗く見えづらかったが、高さ50～90cmだと、顔まで明るく見えやすい。

その他に、時間ごとによる明るさの調整や照明の配置の間隔により全体の明るさの調整が出来るという意見がありました。

第6号

せせらぎ公園だより

発行：世田谷区みどり33推進担当部公園緑地課 発行日：令和8年9月

第6回公園づくり検討会を開催しました

開催日時：令和8年7月26日（日）13:30～15:30

会場：代沢まちづくりセンター / 参加人数：10人

当日のプログラム

1. レクチャー：これまでの振り返り、基本設計図の説明

今年度実施設計を進めるにあたり、これまでの振り返り（公園コンセプトや基本方針）、隣接住民向けアンケートの結果の共有、夜間検証の報告を行いました。また、パースを基に基本設計図の説明を行いました。

検討会の意見のまとめ および 公園基本設計図は P.2 をご覧ください▶

2. ワーク：高木の配置図をつくろう！

基本設計図をベースに、シールを用いて高木の配置図を検討し、2つのグループでそれぞれ発表を行いました。

詳しくは P.3 をご覧ください▶



令和8年度の公園づくり検討会と試行体験日スケジュール（予定）

今年度は、公園の実施設計（最終的な公園設計図）をとりまとめます。引き続き地域みなさんと考える機会として、公園づくり検討会と試行体験日（試行体験日の準備会としてパークミーティングを定期開催）を行う予定です。ぜひ公園づくりへのご参加をよろしくお願いいたします。

	令和8年度										
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
公園づくり検討会			●			●					実施設計成果のお披露目会
試行体験日			夜間検証会			●					
パークミーティング (試行体験日の準備会)	年間を通して定期開催中										

※実施時期は変更になる可能性があります。

みなさまからのご意見をお願いします

みなさんの声を多くお伺いするため、ご意見フォームを作成しました。代沢せせらぎ公園整備についてのご意見はこちらにお寄せください。右記の二次元コードからアクセスすることができます。



お電話での問い合わせ：
世田谷区みどり33推進担当部公園緑地課建設担当
担当：櫻井、小川、桑原
電話：03-6432-7910



第6回 公園づくり検討会 公園の基本設計図と意見交換のまとめ

基本設計図を更新しました！



① 日向の原っぱ

[これまでいただいた意見]
 ・自由度の高い広場がほしい
 ・砂埃がたちにくい草が残る原っぱがほしい

↓
 拡張区域は原っぱエリアを主体とし、遊びやピクニックなど自由な過ごし方が出来る場所とします。

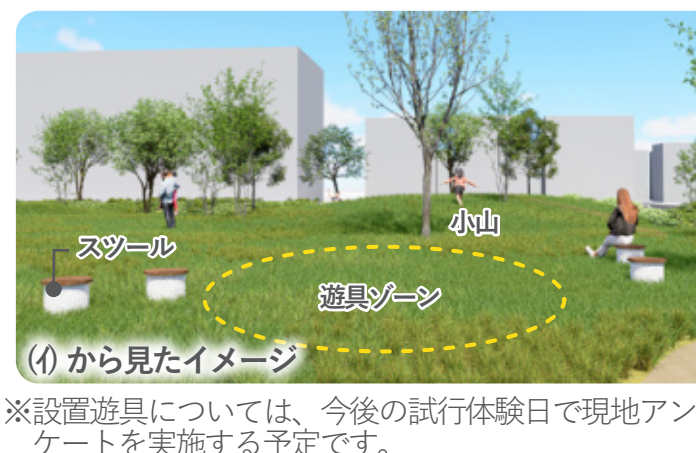


(ア) から見たイメージ

② 遊具エリア

[これまでいただいた意見]
 ・遊び方が決まっていない自由度の高い遊具が良い
 ・この場所に合いそうな木製遊具が良い
 ・誰もが一緒に遊べる場所がほしい

↓
 自由な遊びを誘発する遊び場をつくりま



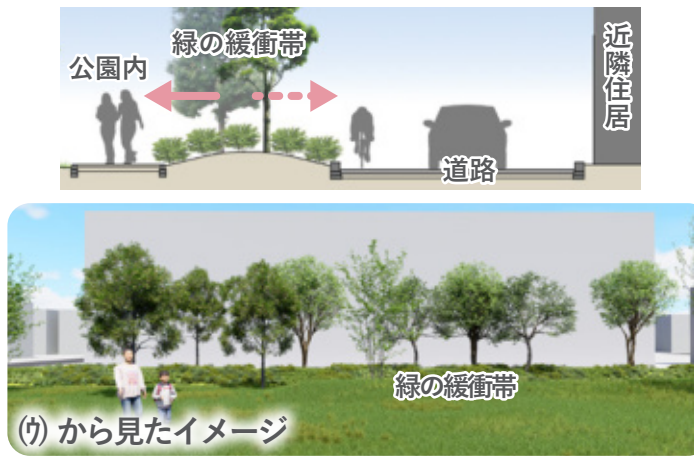
(イ) から見たイメージ

※設置遊具については、今後の試行体験日で現地アンケートを実施する予定です。

③ 緑の緩衝帯

[これまでいただいた意見]
 ・公園から住宅への視線が気になるので植栽で隠してほしい

↓
 外周に木立による緑の緩衝帯をつくることで、適度な見通しとプライバシーを確保します。



(ウ) から見たイメージ

④ 丘

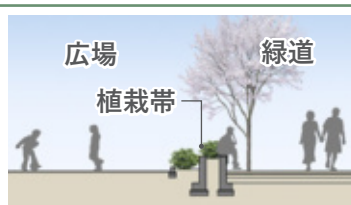
[これまでいただいた意見]
 ・西側の丘を残しながら流れの自然の多様性を楽しみたい

↓
 既存の丘エリアの地形を活かし、走って遊んだり佇んだりしやすい傾斜の丘とします。



(エ) から見たイメージ

⑤ 広場



[これまでいただいた意見]
 ・走る子どもやボールの道路への飛び出しに危険を感じる



(オ) から見たイメージ

北側に立ち上がりのある植栽帯を設けることで、ボールの飛び出しを防止します。



(カ) から見たイメージ

梅丘通り側とトイレ正面にフェンスを設けて、ボールの飛び出しを防止します。

⑥ 出入口

[これまでいただいた意見]
 ・自転車利用者の動線や通行ルートを明確にしたい

↓
 車止めの設置により自転車の園内走行を抑制し、安全な自転車動線を計画します。



(キ) から見たイメージ

※パースは現時点でのイメージです。検討会や試行体験、アンケートなどを踏まえ精度を高めていくため、今後変更する可能性があります。

第6回公園づくり検討会 意見交換まとめ

基本設計図や整備計画に対し意見交換を行いました。

※ 参…参加者からの意見、区…区からの説明

夜間運営について

区 公園の公共性と災害時の機能発揮の観点から24時間開放とします。

駐輪場について

参 駐輪場配置を基本設計図(案)の配置から変更した理由を知りたい。
 区 公園、緑道内は自転車走行禁止の為、通行動線を踏まえ緑道側から停めやすい箇所としました。

園路について

参 前回の検討会では外周歩道と園路を別々に設けていたが統合した理由を知りたい。
 区 原っぱを広く使いたいという意見を反映し外周歩道と園路を統合しました。

花火の利用について

参 公園内の花火で過度な煙や火花に危険を感じている。利用の制限基準を数値化等により明確にしたい。
 区 管理所管と連携し、運用ルールと現地掲示について検討します。

スケートボードの利用について

参 園路でのスケートボードについて対策してほしい。
 区 公園、緑道では、スケートボードは禁止の為、抑制できる対策を引き続き検討していきます。